



自学・敬愛・誠実

令和5年1月25日（令和4年度 第9号）

発行責任者 大島町立第一中学校長

三原の嶺より

◆学校教育目標◆

- ・自ら進んで学び
- ・自然や人を愛し
- ・たくましく生きる生徒

生徒の道徳性が伸び、登校するのが楽しく、安全な学校
確かな力のつく学校、地域に学び、地域とともに歩む学校

本物に触れる

校長

2023年（令和5年）一年間の総仕上げである三学期がスタートしました。年が改まると新鮮な気持ちになり、決意も新たにすることができます。令和5年は十二支でいえば癸卯（みずのとう）、「癸」は次の新たな生命が成長し始めている状態を意味し、「卯」はうさぎのように跳ね上がるという意味があります。「癸」と「卯」を合わせると、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になることを感じさせてくれます。

さて、今年の12月15日（木）から3年ぶりに都内への移動教室を実施することができ、東京の歴史や文化等を学びながら学年としての連帯感を向上させ、生徒一人一人の責任感を高めることができました。特に移動教室としては初めての試みとなるTGG（TOKYO GLOBAL GATEWAY）での体験は生徒にとって大きな財産になったようです。TGGは東京都英語村ともいわれ、海外さながらの環境の中で、様々な体験を通して英語を使つてのコミュニケーションが取れる英語実践の場でもあります。今回は「ニュース番組を作ろう」というプログラムを選び、生徒一人一人がキャスターや撮影スタッフになりニュース番組を作ります。専用機材を使って学校の紹介や天気予報などを伝えました。その後ホテルゾーンにおいて、ホテルの部屋を自分の希望に合わせてリクエストしたり、病院で自分の体調を伝えたり、食べ物や日用品を購入したりと日常生活に即した表現を豊富に学び実践しましたが、TGGへ入ってからは1グループにつき1人のエージェントと呼ばれる外国人サポートスタッフと生徒だけの活動です。つまり、TGGで過ごす時間の最初から最後まで日本語が使えません。まさにTGGに入れば生きた英語を話す機会になるということです。語学は「身に付けたい」という気持ちか、「身に付けなければ困る」という現実があったときにマスターするといわれますが、その環境になったということです。英語科では長期休業後にスプリングビーを行っていますが、「満点を取る生徒が半分になり全体的によく取り組んでいた」と報告を受けました。決して簡単な内容ではないようです。また、二日目には伝統文化体験として七宝焼き、べっ甲細工、そして、銀師（しろがねし）職人による銀器製作など伝統的な技法を体験することができ、本物のもつ独特な味わいと伝統工芸をつなぐ職人さんの心意気を学ぶことができました。本校では、伝統文化に関する活動を計画的・継続的に体験させることで、伝統文化への興味・関心を高め、生徒たちに豊かな人間性を涵養させることを目的に取り組んでいます。1年生での茶道教室をはじめ、2年生で和菓子作り、3年生では御神火太鼓体験など日本の良さを再確認しています。

体験活動は、豊かな人間性、自ら学び、自ら考える力など生きる力の基盤、子供の成長の糧としての役割が期待されます。特に本物との出会いは人を感動させ大きく成長させてくれるものです。また、五感を使い何かを感じ取れたらそれが本物に触れる教育になると考えます。令和4年度も残り3か月ですが、本校の教育方針をご理解のうえ、ご協力・ご支援のほどよろしく願いいたします。

2年生 東京移動教室（都内）

【スローガン】

天真爛漫 ～学びを生かして個性を伸ばそう～

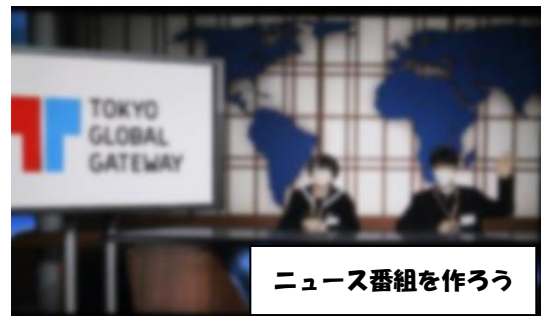
12月15日（木）から17日（土）朝まで2年生は東京移動教室に行ってきました。11月下旬の期末考査終了後から事前学習を始めました。短い期間ではありましたが、実行委員を中心にスローガンを意識しながら、しっかりと準備を行い当日を迎えました。移動教室の目的は以下の4つです。

- (1) 班行動を通して、集団行動に必要な規律・規則、協調性を身に付けさせる。
- (2) 宿泊を伴う集団生活を通して、教員と生徒及び生徒相互の心のふれあいを深め、集団の中での連帯感や責任感の育成を図る。
- (3) 東京の歴史、産業、文化等を事前学習、見学・体験を通して学ぶことにより、郷土大島を見直す機会とする。
- (4) TGGでの体験学習を通して、英語でのコミュニケーション能力、英語圏の国々特有の文化に関する知識を深める。

15日（1日目）はお昼に竹芝栈橋に着き、すぐに TOKYO GLOBAL GATEWAY (TGG) という体験型英語学習施設に行きました。1グループ7名に様々な国から来日したエージェントが1名付いて活動を行いました。初めにチーム・ビルディングで自己紹介等をして、その後、2つのセッションを体験しました。1つ目が「ニュース番組を作ろう」というプログラムで、英語を使い天気予報番組を作りました。2つ目は「ホテルゾーン」というエリアに行き、ホテル、グロサリーストア、クリニックという3つの体験場所で買い物体験等を行いました。生徒の感想には疲れたという言葉もありましたが、全生徒が一生懸命英語で表現しようとし、笑顔溢れる素晴らしい体験となりました。



入口での集合写真



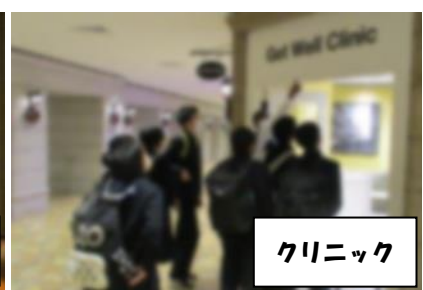
ニュース番組を作ろう



ホテル



グロサリーストア



クリニック

16日（2日目）は班別行動をしました。午前中は伝統工芸を体験する学習を中心に行い、午後は浅草や上野を中心に見学したい場所を各班回りました。事前にコース計画も練っていましたが、上手い出来ない班もありました。その際も落ち着いて班員で話し合ったり本部に電話をして確認をしたりして充実した学習を行うことができました。鳥嶋会館に戻ってからの報告時にはどの生徒も充実した表情をしていました。

《各班の体験学習の様子》 2班は体験学習が変更になったため、3班と合同で行いました。

<p>1班 田中べっ甲 ★江戸べっ甲作り</p> 	<p>2・3班 スタジオサカミ ★七宝作り</p> 	<p>4班 日伸貴金属 ★銀のしおり作り</p> 
--	---	--

《各班の見学の様子、島嶼会館での様子》

<p>1班 東京タワー</p> 	<p>2班 国立科学博物館</p> 	<p>3班 昼食、摩利支天徳大寺</p> 
<p>4班 皇居</p> 	<p>島嶼会館（食事、リーダー会）</p> 	

第26回大島町立小中学校連合作品展

1月13日（金）から17日（火）に第26回大島町立小中学校連合作品展が大島町開発総合センターを会場に行われました。美術や技術家庭の授業で制作・製作した作品を展示しました。通常、多くの自治体の作品展では学校の代表生徒の作品が展示されますが、大島町では小中6校の全児童生徒の作品を一度に見ることができ、特別な作品展だと感じます。どれも普段の授業の中で生徒たちが一生懸命に思考し、表現した作品です。会期中、多くの方々が鑑賞してくださったことで、生徒の今後の活動の励みになったことと思います。ありがとうございました。

3月には本校の校内作品展も予定しています。連合作品展で展示しきれなかった作品も併せて展示しますので、ぜひご来校ください。



一中俳句鑑賞会 1月20日(金)

☆ 優秀作品 ☆

雪が降り 今年も会えた おともだち

島中に運動会の 拡声器

クリスマス 輝く空と 光る街

春風に 願いをこめて 羽ばたいて

ホースもち 水かけ合戦 ぷーるかな

もみじ散る たそがれ時に ぐっとくる

紫陽花や 心も晴れる 雨上がり

入学し 一致団結 がんばるぞ

冬休み 課題最後に 後回し

日本伝統俳句協会より、小川みゆき先生・田丸千種先生をお招きして俳句鑑賞会を実施しました。

優秀作品の中から自分の好きな句を選び、同じ句を選んだ人たちで班を作り、俳句の裏に隠された背景や物語について想像をふくらませました。学年を越えての学びがあり、様々な発想が生かされた会となりました。また、自分たちが想像したストーリーを寸劇で表現力豊かに発表しました。

小川先生からは「どの句も読み手の想像力をかき立てる言葉遣いが魅力的だ」と講評をいただきました。例えば「ぐっとくる」には「ガッツポーズするような力強さ」と「涙がこみ上げる」の両方の意味で捉えたり、「おともだち」とは何なのかと考えさせたりするように、言葉の広がりにも可能性を感じられました。

他にも「紫陽花や」と切れ字を用いたり、「ぷーるかな」とひらがなで表記することで優しい味わいを表現したり、「拡声器」のようにあたり前の様子を切り取ったりと、言葉一つで様々な表現を楽しむことができました。

小川先生が句会中に何度も「俳句の魅力は、作り手の思いを超えて、読み手が新しい作品（解釈）を作り出せる」と仰っていました。その言葉どおり、生徒たちが作り手の思いを超えた新しい作品を次々と発表しました。作り手もその発想に驚き、作り手・読み手共に俳句の魅力を感じることができる機会となりました。

今後も、若々しい発想力、世界に対する眼差し、豊かな表現力を生かして、様々な活動に挑戦してくれることを期待しています。

<俳句教室 活動の様子>



つばき小6年生対象 学校説明会 12月20日(火)

つばき小学校6年生の児童17名を迎えて、中学校の説明会を開催しました。

生徒会役員の生徒たちは、パワーポイントを活用しながら一中の行事や部活動について紹介をしました。質問コーナーでは「やって良かったと思うことや楽しかった、面白かったと思ったことは何ですか」「中学生は休み時間に何をしていますか」「中学生の人がびっくりしたルールは何ですか」などの質問が寄せられました。放課後には部活動の見学を行い、6年生はそれぞれ興味のある部活動を楽しそうに体験していました。今回の体験を通して、小学生が一中での学校生活に安心感や期待感をもってくれたら嬉しく思います。

この日を迎えるまでに、生徒会役員の生徒は原稿作成や、リハール等準備をしてきました。数年前に小学生の立場で見た、一中の立派な先輩像に近づくことができたのではないかと思います。一中生にとっても来年度、新しい仲間を迎えるための良い機会となりました。

【生徒会担当】

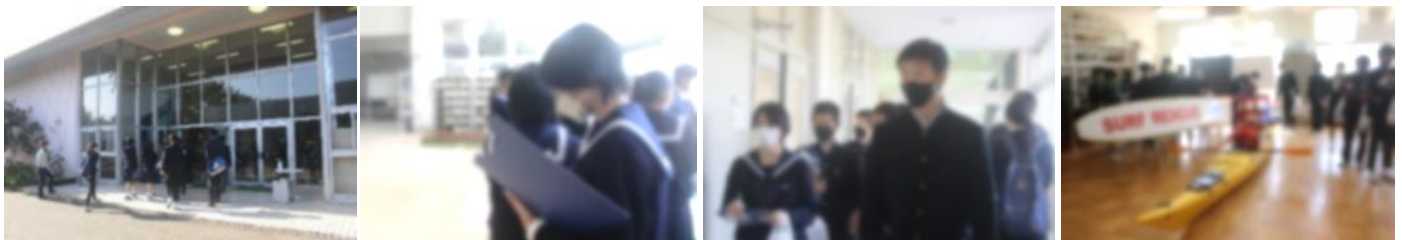


2 学年 高校訪問

大島にある2つの都立高校を訪問し、授業の様子や設備などを見学させていただきました。中学校生活も半分を過ぎ、自分自身の進路を考え始める生徒が出てきた中での高校訪問は良い刺激となり、より一層進路について考えるきっかけとなりました。

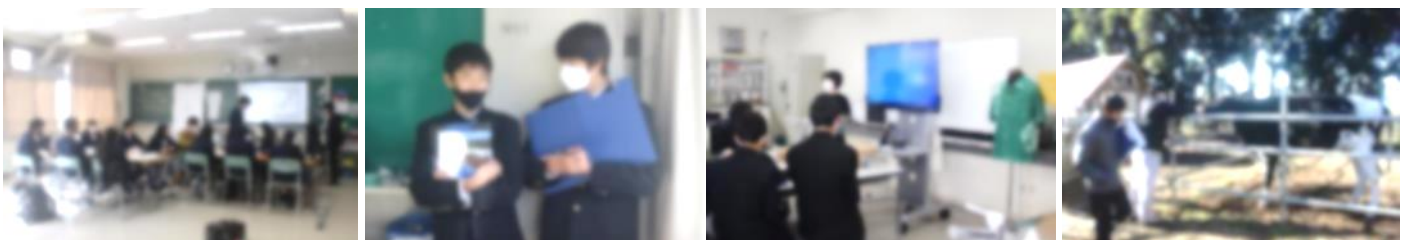
【都立海洋国際高等学校】

12月14日(水) 2・3校時に海洋国際高校の見学をしました。まずはドミトリ(寄宿舎)の見学を行いました。寄宿生がどのような生活をしているのか、どんな規則があるのか説明を受けました。その後、校舎に移動し、教室や実習室などの設備について説明を受けました。校舎の至る所に海に関することを専門的に学べる海洋国際高校ならではの特色が見られました。見学の最後に先生が仰った「通常より規則が厳しいと感じるかもしれないが、それは“命がかかっている”ため」というお話が印象的でした。



【都立大島高等学校】

12月19日(月) 3・4校時に大島高校の授業を見学しました。まずは社会科の模擬裁判の授業を見学しました。外部講師の先生とリモートでやり取りし、裁判員としてどのような判断をするかグループで協議する実践的な内容でした。生徒たちは高校の授業の雰囲気が新鮮だったようでメモを取りながら見学していました。その後、大島高校のカリキュラムや年間行事、部活動についての説明を受けました。また、家政科の動画や制作物、農林科の設備について実際に見聞きしながら分かりやすく説明していただきました。



感想

- ◆2つの学校を見て1つ1つの学校に個性があるなと思いました。自分に合った方に進みたいです。
- ◆自分の進路について考えるレポーターを増やすことができました。
- ◆普通の高校で学ぶこと以外にも、ここでしか学べないことがいっぱいあったのですごく興味をもちました。
- ◆島高の家政科に行こうと思っていたので、今回の訪問で家政科のことを知れて良かったです。
- ◆今回見学してみて海国と島高では特徴が全く違ってびっくりしました。今回学んだことを生かしていきます。
- ◆実際に行ってみてイメージができ、楽しそうだった。中学校と違うところがたくさんあった。
- ◆今回2つの高校を見学して海国は寄宿舎やルールなど知らないことが多かったから見学できて良かった。島高は知っていることも多かったけど授業風景が初めて見れたから良かった。
- ◆自分の将来の夢に合った進路選びをするのは難しくもあり楽しくもあることを感じた。⇒きちんと選ぶ!
- ◆中学校と違って、自分で授業を決めなければいけないところがすごいと思った。

くろしお学級のコーナー

始業式の日餅つきをしました。観光協会様から臼と杵をお借りしました。ありがとうございました。皆で「よいしょー！」と応援しながら元気よく餅をつきました。



作品展の見学に行きました。



ジャガイモを収穫しました。



みはら学級との交流授業を行いました。今回はあしたば工房の富岡様に講師としてお越しいただき貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。



卵焼きの練習中！

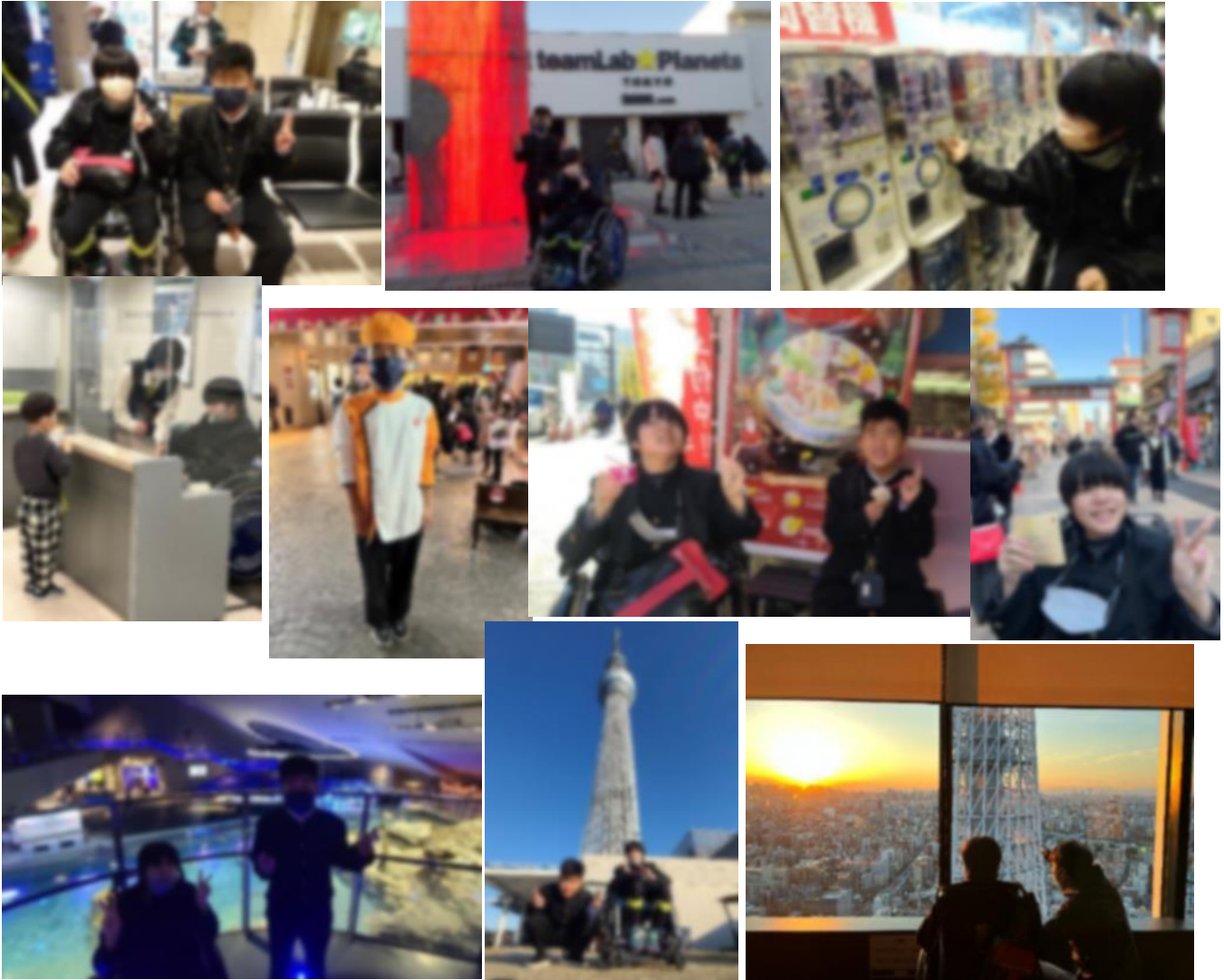


新年の書き初め。集中して書きました！



くろしお学級 移動教室

くろしお学級も2学年の皆さんと一緒に移動教室に行きました。1日目はチームラボと秋葉原に行きました。2日目はキッザニアで職業体験をした後、浅草観光&すみだ水族館に行きました。最後は高層ビルの31階から夕陽を見て感動しました。島嶼会館での宿泊では身の回りのことを自分で行おうとするたくましい一面が見られました。移動教室を通じて二人の成長を感じることができました。次の修学旅行に向けて弾みになる移動教室になりました。



2月行事予定

1日 (水) 校内研修
2日 (木) 魚のふれあい体験(1年)
3日 (金) 都立出願(3年)
6日 (月) 新入生保護者説明会
6~8日 (月~水) 学校公開
10日 (金) 避難訓練

13日 (月) 心理士来校
21日 (火) 都立学力検査(3年)
24~28日 (金~火) 学年末考査
SC出勤日 2日 (木)・3日 (金)
16日 (木)・17 (金)、24日 (金)